青　空

北九州市立洞北中学校　学校通信
校長　　竹中　雅則

令和５年６月２１日
第８号

６月２３日は「沖縄慰霊の日」

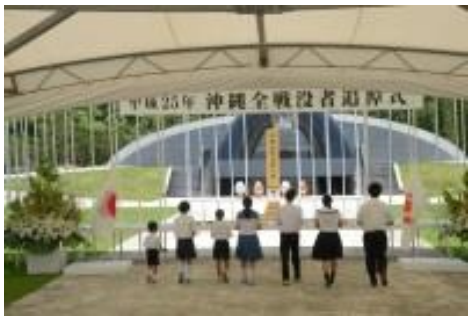
日本人にとって、歴史的に忘れてはいけない日がありますが、６月２３日の**沖縄慰霊の日**もその１つです。

沖縄県では、太平洋戦争の末期である１９４５年に、日本軍と沖縄諸島に上陸したアメリカ軍を主体とする連合国軍との間で、県民を巻き込んだ地上戦が行われました。約３～５か月の間に、戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は約２０数万人といわれており、そのうち**一般住民の犠牲者は約１０万人**にのぼります。その悲惨な沖縄戦の組織的な戦闘が終結した日が１９４５年６月２３日なのです。　　（参考：沖縄戦関係資料閲覧室ー内閣府）

沖縄県では「慰霊の日」の６月２３日は休日

これは沖縄県独自の休日です。アメリカの統治下にあった沖縄では、日本の休日とは別に独自に「慰霊の日」を休日にしていました。１９７２年５月１５日に沖縄がアメリカから日本に返還されたことから、日本の法律を適用し「慰霊の日」は日本の休日から除外されましたが、沖縄県の条例により今も残り続けています。

沖縄ではこの日、県知事や総理大臣などが参列する**「沖縄全戦没者追悼式」**が行われます。



（写真：総務省ホームページより転載）

私たちが考えないといけないこと

沖縄県「慰霊の日」を定める条例
第一条　我が県が、第二次世界大戦において多くの尊い生命、財産及び文化的遺産を失つた冷厳な歴史的事実にかんがみ、これを厳粛に受けとめ、戦争による惨禍が再び起こることのないよう、人類普遍の願いである恒久の平和を希求するとともに戦没者の霊を慰めるため、慰霊の日を定める。
第二条　慰霊の日は、６月 23 日とする。

条例には左のように記されています。私たちは起きてしまった戦争が「なぜ起こったのか、どんなものだったのか、どんな犠牲があったのか」をちゃんと理解（勉強）し、**「平和な世界の実現」を目指し、「自分に何ができるか」を考えなければいけません。**

これを機会に、家族と平和について話してみてはどうでしょうか。

北九州平和資料室　TICO PLACE の紹介

戦争を経験した方々が、**「戦争を忘れず、歴史を学び、平和な社会を守ってほしい」**という願いから、「北九州市に平和資料館を作ってほしい」という運動のもと開館した「北九州平和資料館」は、令和４年４月１９日に小倉城の近くに公的な施設である「北九州市平和のまちミュージアム」が開館したことに伴い、昨年８月に閉館しました。

この度、来館者からの「続けてほしい！」の声に応え、令和５年６月２３日１２時（沖縄慰霊の日です！）に本校からすぐ近くの蜑住に**「北九州平和資料室 TICO PLACE」が開館しますのでお知らせします。詳しくは下記URLよりHPをご覧ください。**

見学には事前予約が必要ですが、一度見学に訪れてはいかがでしょうか。

北九州平和資料室 検索

https://kitakyushu-heiwa.com

北九州 平和資料室
―触れる　知る　想像する　考える―
TICO PLACE

NHKが戦争に関する映像をまとめたサイトを紹介します。刺激の強い映像や表現が含まれています。閲覧については個人の判断で注意をお願いします。

洞北が勝つ！

陸上区内大会を皮切りに、いよいよ部活動の大会、コンテストが始まりました。今まで取り組んできた活動の集大成です。自分と仲間を信じて、どんなことにも「負けない」気持ちで全力を尽くしてください！コロナによる応援制限もなくなりました。（ただし、一般生徒の応援は不可）

みんなで応援します！

「洞北が勝つ！」
応援旗を作りました！
これをもって応援します！